



たんぽぽだより

平成29年12月号 No.28

砂川市病児・病後児保育施設

TEL 0125-54-2278

年の瀬が迫りましたが、この1年間元気に過ごせましたか？

気温がぐっと低くなり空気も乾燥することで感染症が流行りやすくなるので、手洗い・うがいをしっかりして病気や事故のない、楽しい年末年始をお過ごしください。

皆さまが笑顔で新しい年を迎えられますように…。



年末年始の急病は…？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やケガに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日を確認しておきましょう。また、帰省される方は帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

(インフルエンザのお話④)

心配な インフルエンザ脳症

インフルエンザの合併症で特に気をつけたいのがインフルエンザ脳症。特に0、1、2歳児は発症しやすく、後遺症が残ったり、重症化すると命を落としたりすることもあります。万が一のような症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください。

こんな症状は脳症かも？

- インフルエンザを発症して1～2日後に突然高熱が出る
- けいれんが10分以上続く
- けいれんを繰り返す
- 呼びかけても反応しない、ぼーっとしている、目がうつろである
- ずっと寝続けている



今年の冬至は12月22日です

1年の中で一番夜が長く、その日にゆず湯に入ったり、かぼちゃを食べることで風邪を引かなくなると言われています。ゆず湯で体を温め、かぼちゃで栄養をたくさんつけ、風邪知らずの健康な体を目指しましょう。



もうすぐクリスマス☆
病児・病後児保育施設の玄関も壁面がクリスマスに変わりました♪